

若草台地区センターファミリーコンサート



トロンボーン：菅 貴登



ヴァイオリン：那須亜紀子



ピアノ：鈴木啓三

11月11日
入場無料

11時～ こども・親子向け (大人のみでもOK)
14時～ 成人向け (静かに聞ければ子どももOK)

(11:00 公演 予定曲目)

E.エルガー：愛の挨拶
V.モンティ：チャールダシュ
ディズニーメドレー
日本の童謡

(14:00 公演 予定曲目)

L.v.ベートーヴェン：ピアノとヴァイオリンの為のソナタ第5番
「スプリング」より第1楽章
J.マスネ：タイスの瞑想曲
M.ラヴェル：ヴァイオリンとピアノの為のソナタ ト長調より第2.3楽章
J.ブラームス：ホルントリオ(トロンボーン版)より第1楽章
A.ピアソラ作曲：アディオスノニーノ

菅 貴登(すがたかど)
洗足学園音楽大学卒業。同大学卒業演奏会、第78回読売新人演奏会に出演。霧島国際音楽祭、宮崎国際音楽祭、ジャパンヴィルトゥオーゾシンフォニーオーケストラ等に参加。トロンボーンを小田桐寛之、桑田晃の各氏に師事。金管合奏団「宴」、ORIENT BRASS QUINTETT、TrOmBoNe FaMiLy各メンバー。中部フィルハーモニー交響楽団トロンボーン奏者。洗足学園音楽大学非常勤講師。

那須亜紀子(なすあきこ)
熊本県出身。洗足学園音楽大学・同大学院弦楽器専攻を首席で卒業。大学在学中、前田記念奨学金、明治安田クオリティーオブライフ文化財団奨学金を併せて授与される。JTアートホールにおける「期待の音大生によるアフタヌーンコンサート」(05、07年)、卒業演奏会、グランプリ演奏会などに出演。また、秋山和慶氏、原田幸一郎氏指揮によるオーケストラと協奏曲を共演、「東アジア文化都市2014」日本代表アーティストに選出され中国公演を行うなど様々な公演に出演。これまでにヴァイオリンを広瀬大喜、鶴和美、石井志都子、永峰高志の各氏に、ヴィオラを岡田伸夫、井野邊大輔の各氏に、室内楽を木越洋、原善伸、岡田伸夫、安永徹、市野あゆみの各氏に師事。フェリス女学院大学非常勤副手、洗足学園ニューフィルハーモニック管弦楽団首席奏者を経て、現在はソロ・室内楽・オーケストラ・タンゴと多岐にわたる演奏活動、ちちぶ国際音楽祭(2012～2015年)共演指導者・ラインハイト室内楽アカデミー講師を務めるなど指導にも力を注いでいる。

鈴木啓三(すずきけいぞう)
1982年埼玉県秩父市生まれ。6歳よりピアノを始め、14歳のとき若林浩子氏に会い、音楽の道へ進むことを決意する。2005年武蔵野音楽大学卒業。在学中2度にわたり学生による選抜コンサートに出演。また、ドイツ歌曲の世界に魅せられ歌曲伴奏法を子安ゆかり氏のもとで学び、各地で共演ピアニストとして活動する。第75回読売新人演奏会出演。E・アーメリング氏、D・ポールドウィン氏等のマスタークラスに参加。07年にはパイロイトでのマスタークラスに参加。シュタイングレーバー社ロココザールにおけるコンサートに出演し、地元紙に記事が大きく掲載された。最近ではソプラノ歌手園田真木子氏をはじめ多くの声楽家との共演で好評を博している。2007年、初のソロリサイタルを開催。以後、定期的リサイタルを行い、11年にはオールショパンプログラムでのリサイタルを行った。13年より「楽しいクラシックピアノコンサート」シリーズを展開中。ちちぶ国際音楽祭オペラ公演では12年「メリー・ウイドウ」、13年「こうもり」、14年「魔笛」をピアノにてオーケストラパートを担い成功に導いた。ピアノを町田美知子、若林浩子、堺康馬、高橋望、ペラ・シキ、A.v.アルニムの各氏に師事。ピアノと室内楽を多喜靖美氏に師事。室内楽を清水颯輝、篠崎由紀、谷口賢記の各氏に師事。